

授業評価アンケートへの回答

2018年7月16日

授業評価アンケートに御協力いただきありがとうございました。
自由記述のコメントの要望を中心にお答えします。

【刑事学各論】

①大阪北部を震源とする地震に対する対応について

大阪北部を震源とする地震による全学休講により、この科目も1回休講となりました。この対応として、補講を回避するため、第9講の講義を録音し、データで提供しました。好評だったようで、ほっとしています。

また、同地震により2日間の全学休講が実施されたことから、課題レポートの締切を2日間延長しました。また、地震で大きな影響を受けたために締切に間に合わなかった場合には、締切後にレポートを受理することを告知し、個別に対応しました。

②双方向型の授業の希望について

双方向型の授業を希望する意見を頂戴しました。

講義形式はどれだけ工夫しても味気ないところがありますが、これまでの知見や議論を効率よく紹介する点では大変優れています。双方向型の授業を実施するためには、受講生に相当程度の知識があることが前提となり、その前提を満たさないと、知見に基づかない「思い」を語って満足するだけのレベルの低い授業となってしまうかねません。主要科目とは言えない科目の特性上、この科目がその前提を満たすのは大変難しい状況にあると認識しています。

双方向型の授業は講義で学んだ後、ゼミ等の少人数授業で実施することが効果的だと考えています。

以上の理由から、少なくとも当分の間、この科目で双方向型の授業を実施する予定はございません。

皆さんの意見を参考に授業をよりよいものにしていきたいと思います。